

◎ 事業報告

<実績の概要>

犯罪被害者等への支援活動において、電話・面接による相談事業及び関係機への付き添いなどの直接的支援事業を引き続き実施しました。また、相談のツールとして、メールに加え、新たに、若年層に身近な無料通信アプリの LINE（ライン）による相談を本年 1 月から開始し、相談事業の拡充を図りました。

コロナ禍にあつての相談・直接的支援の事業実施ではありましたが、感染防止対策を図り、平常の体制による活動を行いました。

令和 2 年度の電話等相談の「延べ件数」は 532 件、元年度より 126 件の増であります。このうち性暴力被害に係る「サポートながさき」の相談は 413 件。元年度より 129 件の増で、「サポートながさき」が相談件数の約 8 割を占め、平成 28 年度に「サポートながさき」を開設して以来、最も大きなウエイトとなったところであります。

一方、広報活動であります。新型コロナウイルスの感染防止のため、巡回学校講演の休止のほか、被害者支援の周知・啓発を図る街頭広報が実施できない状況となりました。同様に被害者支援員の養成講座も中止したところであります。

以上のように、令和 2 年度は新型コロナウイルスの感染拡大によってセンター活動も大きな影響を受けたところであります。

しかしながら、誰にも相談できない被害者は数多く、センター認知度の向上や具体的な支援活動の広報は極めて重要であると考え、各種広報媒体に加え、ラジオ CM やバス車内放送を引き続き実施するほか、新たに長崎運転免許センター（長崎市尾上町）のモニター画面にセンターポスターの放映を行いました。

また、性暴力被害者支援においては、「サポートながさき」の専用電話番号等を記載しデザインを一新した携帯カード約 84,000 枚を、県内の国公立・私立の中学・高校 299 校の全児童生徒に配布いたしました。

今回は、令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日までの事業報告と決算についてのご審議をいただくものであります。

具体的な事業実績等は、次のとおりとなっています。

令和2年度 事業実施状況報告書

I 事業実績

1 電話・面接相談、直接的支援に関する事業(実件数)

LINE:R3.1月開始

〔(公)全国犯罪被害者支援ネットワーク〕統計調査による集計

	電話等相談等件数				面接相談件数 ②	相談事業計 ①+②	直接支援件数 ③	電話～直接計 ①～③	警察情報 提供数	相談者等の居住地町名 ①～③
	電話	メール	LINE	手紙						
R2	受396	発95	受22	発2	47	564	43	607	20	長崎市183、佐世保市182、島原市18、諫早市22、大村市35、平戸市3、松浦市16、対馬市7、五島市3、西海市26、雲仙市27、南島原市7、長与町14、時津町9、新上五島町3、県内11、県外24、不明17 (計607)
	491	22	2	2						
①電話相談計517										
R1	受287	発61	受32	受3	58	441	33	474	18	長崎市197、佐世保市97、島原市12、諫早市24、大村市31、平戸市1、松浦市4、対馬市2、老姥市44、五島市1、西海市9、雲仙市3、南島原市3、時津町1、川棚町3、佐々町2、県内1、県外25、不明14 (計474)
	348	32		3						
①電話相談計383										
増減	受109	発34	受-10	受-1	-11	123	10	133	2	
	143	-10	2	-1						
134										

○上記事業のうち性暴力被害者支援【サポートながさき】

	電話等相談等件数				面接相談件数 ②	相談事業計 ①+②	直接支援件数 ③	電話～直接計 ①～③	警察情報 提供数	相談者等の居住地町名 ①～③
	電話	メール	LINE	手紙						
R2	受308	発77	受15	受1	33	436	32	468	10	長崎市127、佐世保市160、島原市13、諫早市14、大村市26、平戸市3、松浦市12、対馬市7、五島市3、西海市24、雲仙市15、南島原市7、長与町12、県内11、県外18、不明16 (計468)
	385	15	2	1						
①電話相談計403										
R1	受203	発41	受30	受1	31	306	29	335	6	長崎市148、佐世保市81、島原市3、諫早市13、大村市14、松浦市1、老姥市44、西海市6、雲仙市1、南島原市3、川棚町3、県外8、不明10 (計335)
	244	30		1						
①電話相談計275										
増減	受105	発36	受-15	受0	2	130	3	133	4	
	141	-15	2	0						
①電話相談計128										

2 個別事業の状況

7) 電話・面接相談、直接的支援に関する事業

	電話等相談		面接相談		(電話・面接計)		直接的支援		合計	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
R2	517	532	47	48	564	580	43	43	607	623
R1	383	406	58	64	441	470	33	33	474	503
増減	134	126	-11	-16	123	110	10	10	133	120
R2一般犯罪	114件(6)	119件(-3)	14件(-13)	15件(-15)	128件(-7)	134件(-18)	11件(7)	11件(7)	139件(0)	145件(-11)
R2性暴力	403件(128)	413件(129)	33件(2)	33件(-1)	436件(130)	446件(128)	32件(3)	32件(3)	468件(133)	478件(131)
性暴力比率	77.9%	77.6%	70.2%	68.8%	77.3%	76.9%	74.4%	74.4%	77.1%	76.7%

()はR2年度とR1年度の増減件数

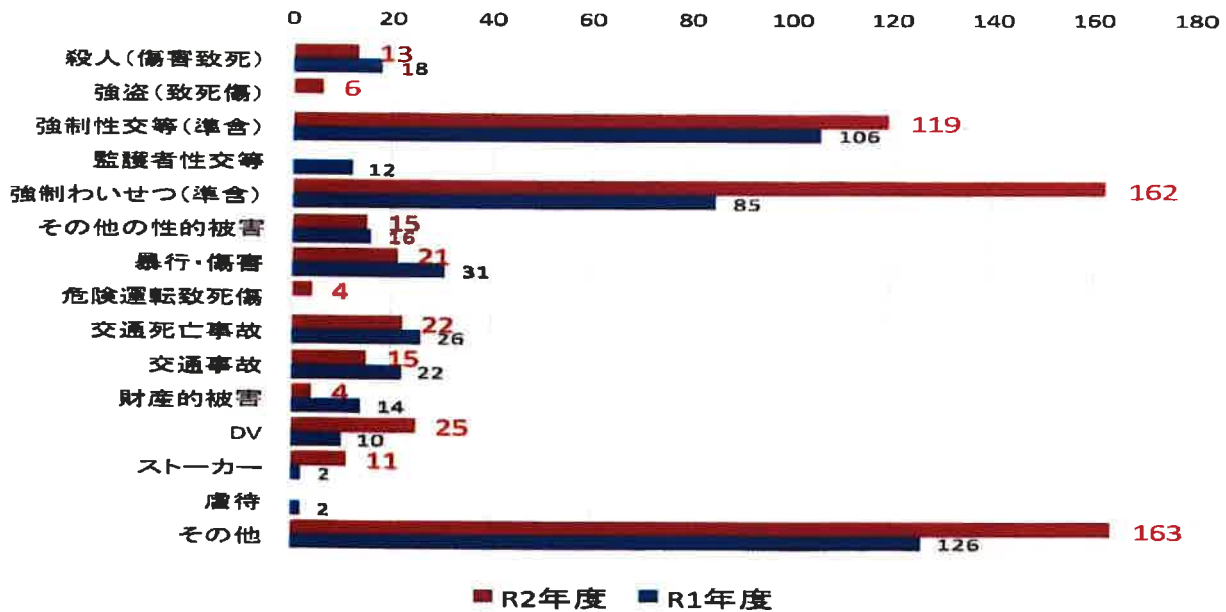
上記のうち【サポートながさき】

	電話等相談		面接相談		(電話・面接計)		直接的支援		合計	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
R2	403	413	33	33	436	446	32	32	468	478
R1	275	284	31	34	306	318	29	29	335	347
増減	128	129	2	-1	130	128	3	3	133	131
R2/R1対比	146.6%	145.4%	106.5%	97.1%	142.5%	140.3%	110.3%	110.3%	139.7%	137.8%

イ) 電話・面接相談の犯罪区分 (延べ件数)

相談活動関係 (電話・面接相談)	R2年度				R1年度				増減				
	電話等	面接	計	うち 性暴力	電話等	面接	計	うち 性暴力	電話等	面接	計	うち 性暴力	
身体犯	1 殺人 (傷害致死)	13		13	—	16	2	18	—	-3	-2	-5	—
	2 強盗 (致死傷)	6		6	—				6		6	—	
	3 強制性交等 (準含)	109	10	119	119	94	12	106	106	15	-2	13	13
	4 監護者性交等					12		12	12	-12		-12	-12
	5 強制わいせつ (準含)	143	19	162	162	64	21	85	85	79	-2	77	77
	7 その他の性的被害	14	1	15	15	15	1	16	16	-1		-1	-1
	8 暴行・傷害	20	1	21	—	27	4	31	—	-7	-3	-10	—
	小計	305	31	336	296	228	40	268	219	77	-9	68	77
交通	10 危険運転致死傷	3	1	4	—				—	3	1	4	—
	11 交通死亡事故	17	5	22	—	17	9	26	—		-4	-4	—
	12 交通事故	12	3	15	—	14	8	22	—	-2	-5	-7	—
小計	32	9	41		31	17	48		1	-8	-7		
その他	13 財産的被害	3	1	4	—	12	2	14	—	-9	-1	-10	—
	14 DV	24	1	25	25	10		10	10	14	1	15	15
	15 ストーカー	9	2	11	11	2		2	2	7	2	9	9
	16 虐待					2		2	2	-2		-2	-2
	13~16小計	36	4	40	36	26	2	28	14	10	2	12	22
	17 死亡・自殺				—				—				—
18 災害被害				—				—				—	
19 その他	159	4	163	114	121	5	126	85	38	-1	37	29	
小計	159	4	163	114	121	5	126	85	38	-1	37	29	
計	532	48	580	446	406	64	470	318	126	-16	110	128	
うち性暴力被害	413	33	446		284	34	318		129	-1	128		
性暴力被害/合計 %	77.6%	68.8%	76.9%		70.0%	53.1%	67.7%						

電話等・面接の相談 (延べ件数)



ウ) 直接的支援に関する事業

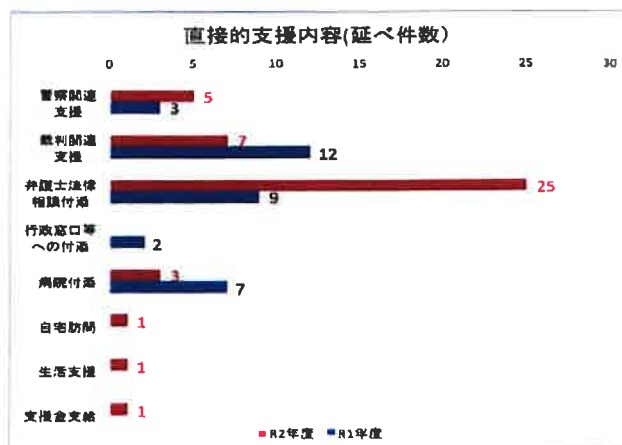
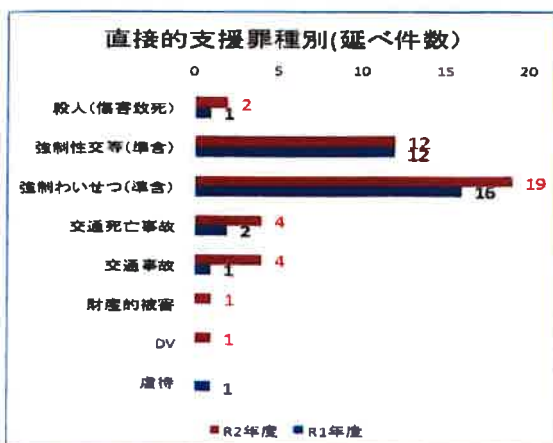
	件数	延べ件数	支援内容
R2	43	43	警察関連5、裁判関連7、弁護士法律相談付添25、病院付添3、自宅等訪問1、生活支援1、支援金支給1 (計43)
R1	33	33	警察関連3、裁判関連12、弁護士法律相談付添9、病院付添7、行政窓口2 (計33)
増減	10	10	

○ 上記事業のうち性暴力被害者支援【サポートながさき】

	件数	延べ件数	支援内容
R2	32	32	警察関連4、裁判関連7、弁護士法律相談付添16、病院付添3、生活支援1、支援金支給1 (計32)
R1	29	29	警察関連3、裁判関連11、弁護士法律相談付添6、病院付添7、行政窓口付添2 (計29)
増減	3	3	
R2性暴力	性暴力74%	性暴力74%	

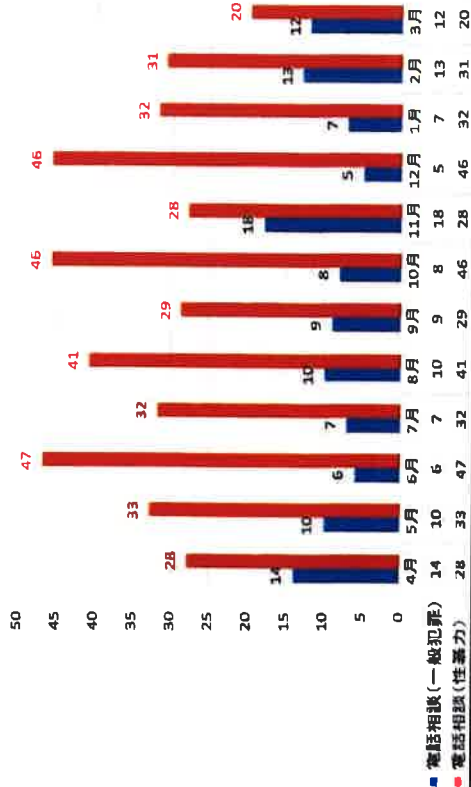
○ 直接的支援事業の区分

直接的支援関係 (延べ件数)	R2年度									R1年度		R2/R1 増減
	警察関連 支援	裁判関連 支援	弁護士法律 相談付添	病院付添	自宅訪問	生活支援	支援金 支給	計	うち 性暴力	件数計	うち 性暴力	
身体 犯			1		1			2	—	1	—	1
1 殺人(傷害致死)			1		1			2	—	1	—	1
3 強姦性交等(準含)	2		6	3			1	12	12	12	12	0
5 強制わいせつ(準含)	2	7	9			1		19	19	16	16	3
小計	4	7	16	3	1	1	1	33	31	29	28	4
交通			4					4	—	2	—	2
11 交通死亡事故			4					4	—	2	—	2
12 交通事故			4					4	—	1	—	3
小計			8					8		3		5
13 財産的被害	1							1	1	0	1	1
14 DV			1					1		0		1
16 虐待								0		1	1	-1
15~16小計	1		1					2	1	1	1	1
合計	5	7	25	3	1	1	1	43	32	33	29	10
うち性暴力被害	4	7	16	3		1	1	32	32	29	29	3
性暴力被害/合計 %	80%	100%	64%	100%		100%	100%	74%		88%		



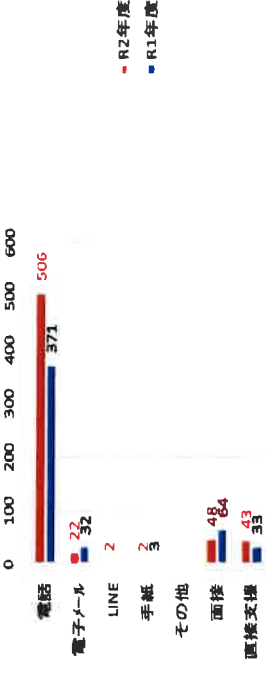
令和2年度

電話等相談 月別件数 一般犯罪119件 性暴力被害413件

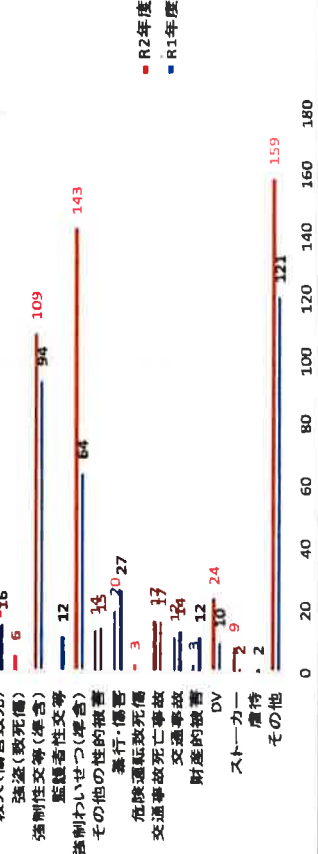


一般犯罪被害・性暴力被害(R2年度 R1年度対比)

電話等・面接相談、直接支援件数 (全体)
R2年度623件 R1年度503件

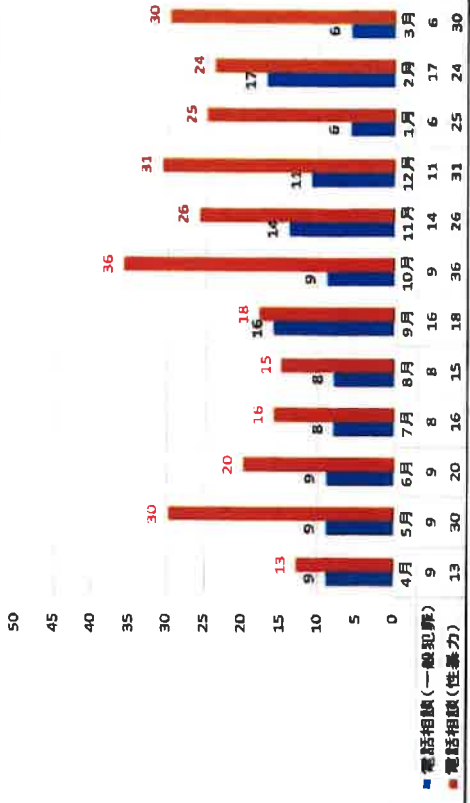


電話等相談 事案別件数 (全体) R2年度532件 H30年度406件



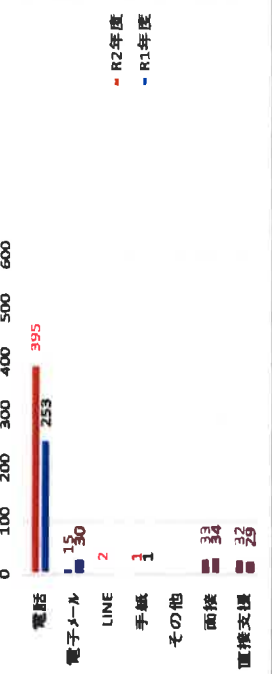
令和元年度

電話等相談 月別件数 一般犯罪122件 性暴力被害733件

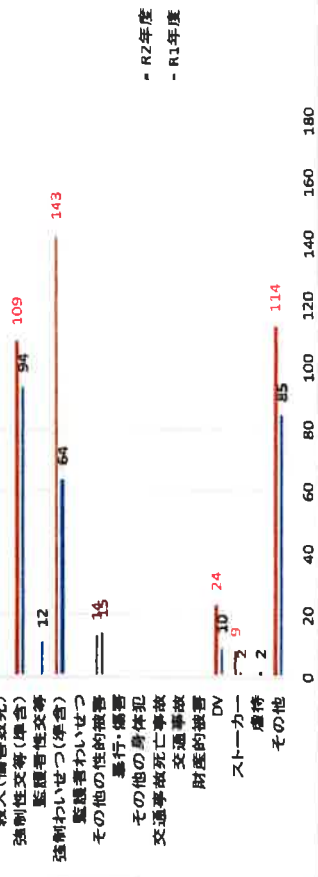


性暴力被害(R2年度 R1年度対比)

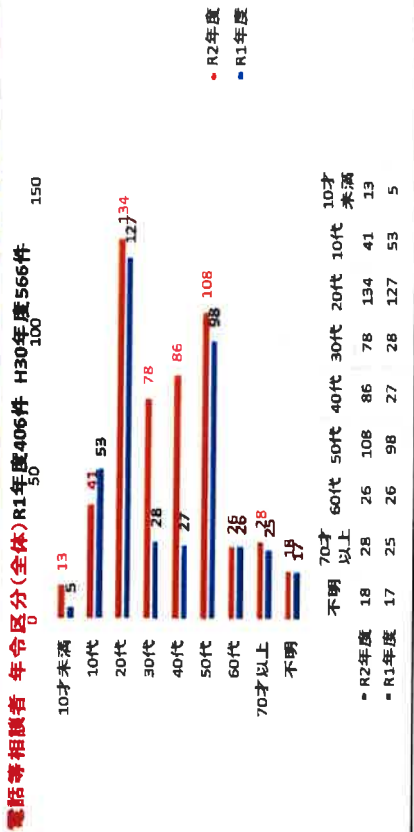
電話等・面接相談、直接支援件数
R2年度478件 R1年度347件



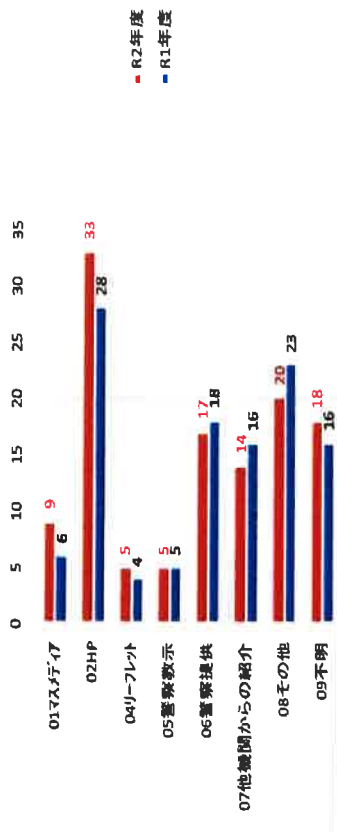
電話等相談 事案別件数 R2年度413件 R1年度284件



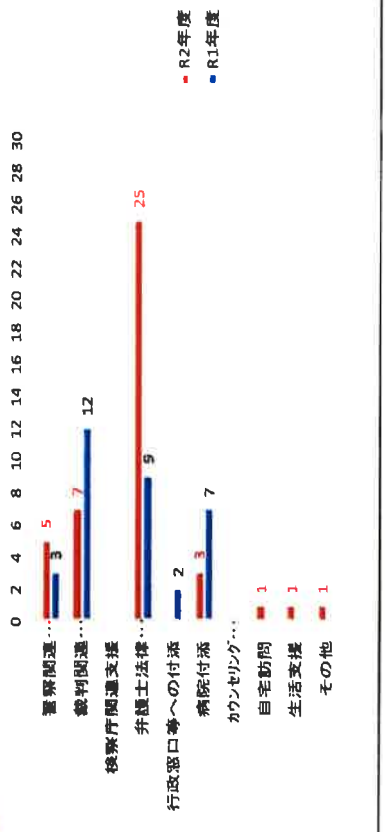
一般犯罪被害・性暴力被害(R2年度 R1年度対比)



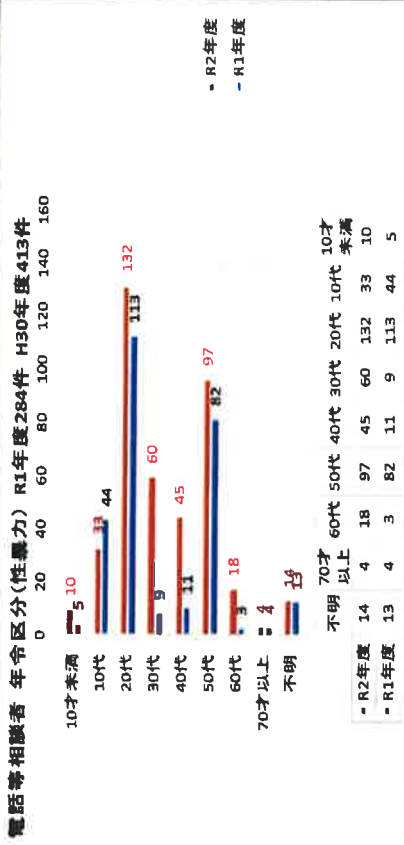
電話等相談者 相談の端緒(全体) R2年度121件 R1年度116件



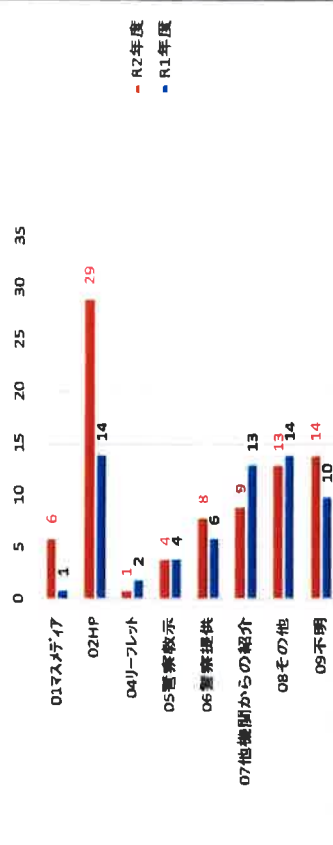
直接的支援活動内容延べ件数(全体) R2年度43件 R1年度33件



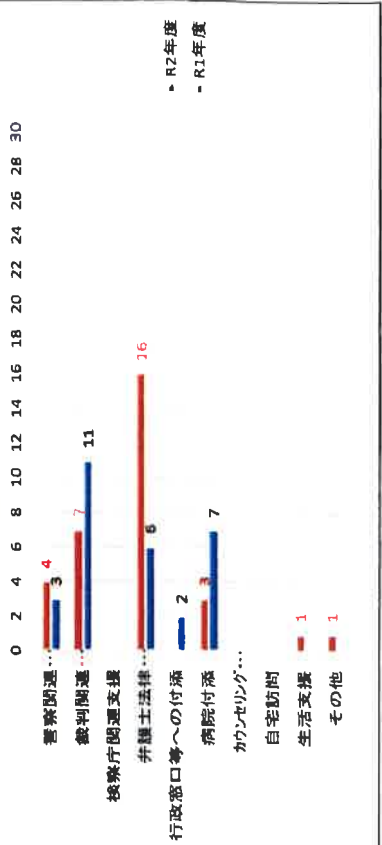
性暴力被害(R2年度 R1年度対比)



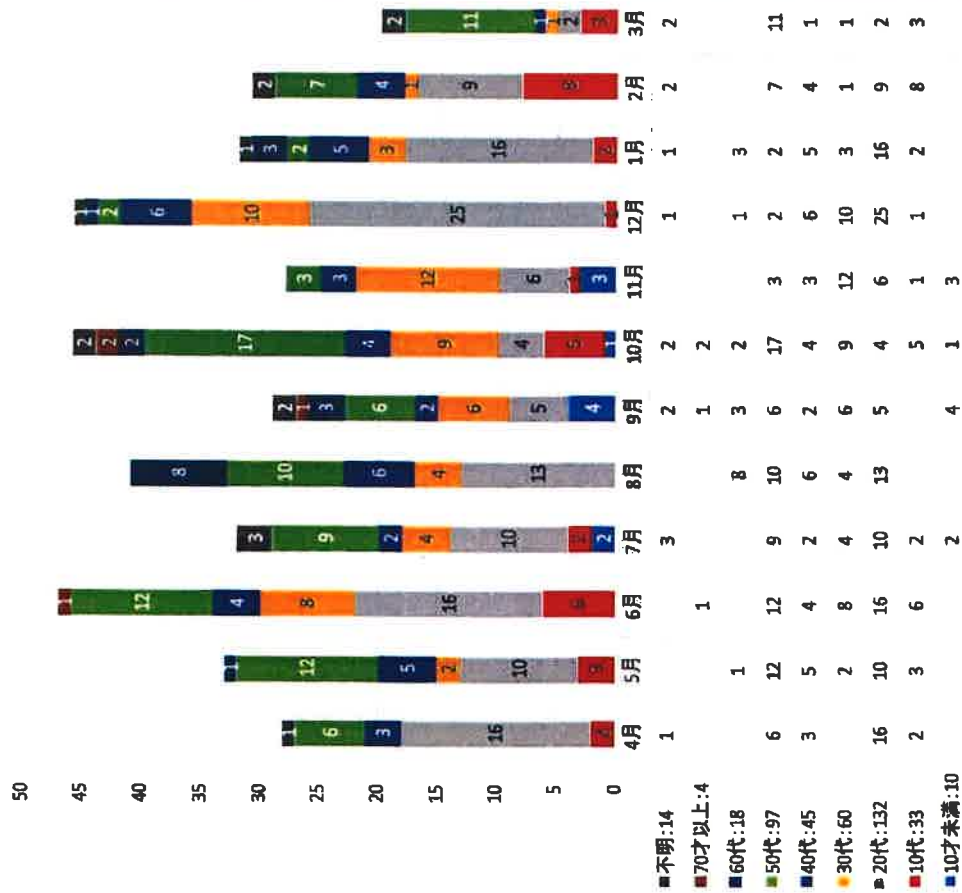
電話等相談者 相談の端緒(性暴力) R2年度84件 R1年度64件



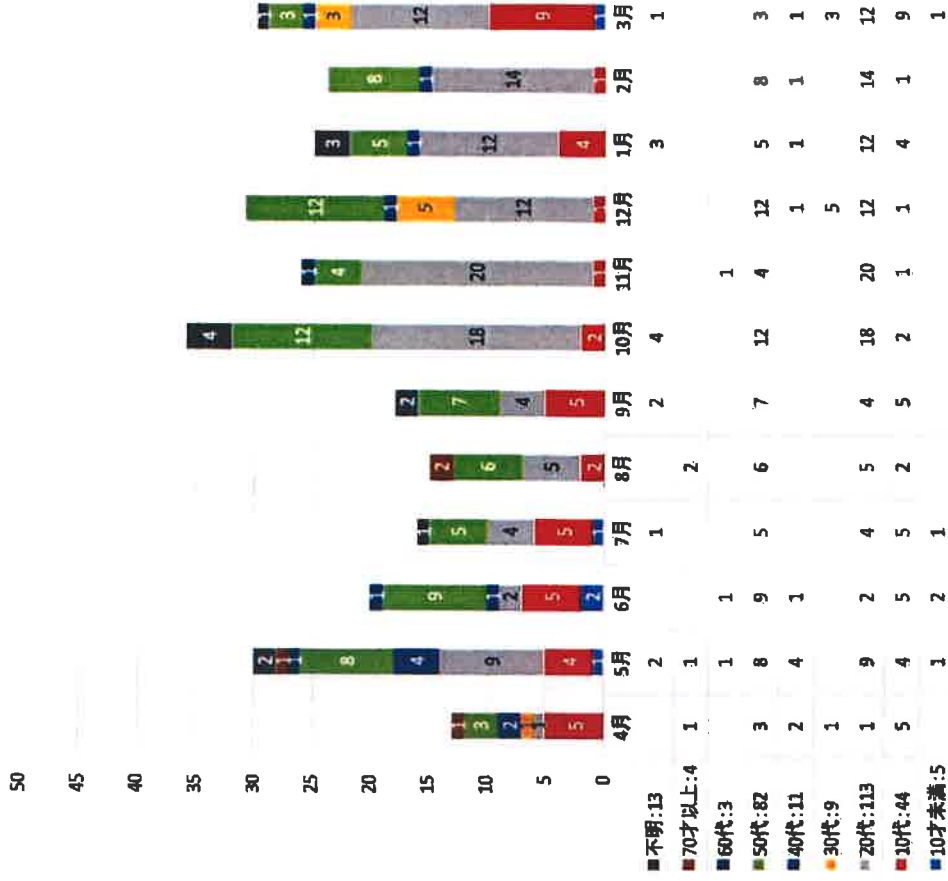
直接的支援活動内容延べ件数(性暴力) R2年度32件 R1年度29件



R2年度 性暴力被害(電話~手紙 相談者延べ件数)N=413件



R1年度 性暴力被害(電話~手紙 相談者延べ件数)N=284件



3 自助組織に対する支援に関する事業

自助グループ開催：計 7回 (R2年4月～R3年3月開催)

(長崎市 4回・佐世保市 3回 延べ5人参加)

4 広報啓発活動に関する事業

ア) 一般広報活動

活動内容	開催日時	対象 (開催場所等)
普及宣伝活動など	10月	中・高校・教育委員会への学校巡回講演事業の募集案内を送付
	11月18日	「犯罪被害者週間長崎大会」100名参加 パネル展示、広報グッズ配付 (主催 警察庁、長崎県、長崎県警察、センター) 県警音楽隊オープニングコンサート、基調講演、パネルディスカッション
	1月	R3年度被害者支援員養成講座(19期)の受講生募集掲載依頼 (県・市町広報誌)
ラジオ、新聞等利用による広報啓発活動	4月	①センター活動紹介・賛助金募集 (NBCラジオ番組スポット広報 週2回 144回/年)
		②センター活動紹介(県営バス車内放送4/1～3/31)長崎・諫早・大村地区の運行車両 放送回数3,000回/日
		③センター被害者支援画像3枚(一般犯罪・性暴力)掲示 (県運転免許センターデジタルサイネージ2箇所:4/1～3/31)
	8月	センターHPにホデリングWEB申込書(専用フォーム)掲載
	<サポートながさき広報>	
	通年	サポートながさき活動紹介 ①デジタルサイネージ掲載(県庁エントランスホール) ②県庁デジタル案内版に掲載(十八銀行思案橋支店)
	5月	サポートながさき活動紹介 (全世帯広報誌「つたえる県ながさき」5月号)
	6月	センターHP追加掲載(男性被害者・LGBT支援)
	10月	①センターHP追加掲載 (性暴力被害相談の全国共通ダイヤル「#8891」)
		②サポートながさき活動紹介 (10/29長崎・西日本新聞「県からのお知らせ」)
1月	センターHP追加掲載 (性暴力被害のLINE相談のQRコード)	
2月	LINE相談紹介のテレビ 15秒スポットCM (NBC 35回、NCC 23回:2/1～3/31の間)	
広報誌・チラシ等作製	4月及び10月	広報誌「あじさいだより」作製(各2,000部)
	1月	クアファイル4,500部作製
	<サポートながさき関係>	
	6月	性暴力被害者支援の紹介の携帯カード配布(新規デザイン90,000枚作成) (国公立・私立の中学・高校299校 全生徒へ配布 83,780枚)
	10月	性暴力被害者支援の紹介(三つ折りリーフ)5,000部作製 (性暴力被害相談の全国共通ダイヤル「#8891」を追加掲載)
募金箱・自動販売機設置	通年	①募金箱設置活動 (3/31現在 81箱 設置)
		②自動販売機設置活動 (3/31現在 65台 設置)、センターHP掲載
ホデリング事業	通年	平成27年8月開始(県内23警察署に回収箱設置)、センターHP掲載
「イオン」リゾートキャンペーン	通年	平成29年4月～(長崎市「イオン長崎店」)、センターHP掲載

イ) 犯罪被害者等講演事業 (学校巡回講演等)

① 学校講演

実施校数	内 訳			開催地 市町	R1年度実績	
5校 (公立3)	中学校 1 (公立1)	生徒	61名	長崎市1	中学校13 高校9 (計22校)	
		教師	6名			
		計	67名			1市1町
	高等学校 3 (公立1)	生徒	345名	長崎市2、西海市1		長崎市7 佐世保市4 島原市1 平戸市1 対馬市2 宍岐市3 五島市2 西海市1 佐々町1 (計8市1町)
		教師	27名			
		計	372名			
	特別支援 学校 1 (公立1)	生徒	7名	時津町1		
		教師	4名			
		計	11名			
	計	生徒	413名	長崎市2、西海市1、時津町1		
		教師	37名			
		合計	450名			

② その他の講演等

	講演等 内容	回数	聴講数	R1実績	
講 話 等	犯罪被害者支援事業研修・講義	6回	120名	5回	94名
	警察関係 (専科講話)	1回	47名	5回	121名
	合 計	7回	167名	10回	215名

5 相談員等の養成及び研修に関する事業

ア) 支援ボランティア養成講座 (19期生)は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

イ) 相談員等研修関係

	開催日	研修会等の内容	開催場所	参加者		
				センター職員等		
研修会等	(全国犯罪被害者支援ネットワーク開催)					
	6月5日	事務局長会議(九州・沖縄ブロック研修会)	WEB会議	1名		
	10月16日	全国犯罪被害者支援フォーラム	東京都	1名		
	10月17 ~18日	秋期全国研修会	東京都	1名		
	(その他)					
	8月29日	DV被害者の支援(基本編)	オンラインセミナー	1名		
	11月23日	性暴力救援センター全国連絡会代表者会議	WEB会議	1名		
	12月8日	交通事故被害者サポート事業 自助グループ運営・連絡会議	オンライン会議	1名		
	1月30日	トラウマが与える影響とは	オンライン研修会	1名		
	2月18日	性暴力・配偶者暴力等被害者支援研修	オンライン研修会	2名		
		計			9名	
	継続研修会		相談員等研修:4回		18名	

令和2年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書(事業報告の内容を補足する重要な事項)がないので作成しない。